

競技注意事項

1. 規 則 本大会は2024年日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申合せ事項によって実施します。
2. 練 習 (1) 競技役員やアナウンスの指示に従い、補助競技場で危険防止に注意して行ってください。
○メディシンボール・チューブ等のトレーニング器具を使った練習は禁止します。また、投てき器具を使った練習も禁止します。
○競技開始前、練習時間においても決められたレーンを守り、常に安全確認を怠らないようにしてください。
○トラック・フィールドともに、横断する際は周囲の安全確認を徹底してください。特に後方への配慮も怠らないようにしてください。
(2) **公園内など競技場外での練習は一切禁止します。**
3. 招 集 (1) 100mスタート地点付近のスタンド下（競技者係）で招集を行います。指定された時刻までに招集を完了してください。
(2) 招集時間は、次のとおりです。
・トラック種目（リレー種目を除く）：競技開始30分前から20分前まで
・フィールド種目：競技開始50分前から30分前まで
・リレー種目：競技開始30分前から20分前まで
ただし、競技開始1時間20分前から1時間前までにオーダー用紙を競技者係に提出（オーダー用紙は競技者係で配布）
(3) 招集に遅れた場合やリレーオーダー用紙が提出されない場合は欠場とみなし、出場を認めません。
4. アスリート
ビブス (1) アスリートビブス（ナンバーカード）は主催者が用意し配布します（アスリートビブスは返却不要）。安全ピンは参加者が用意してください。
(2) アスリートビブス（ナンバーカード）は、1枚をユニフォームの胸に着けてください。ただし、走高跳・走幅跳は1枚を胸または背中どちらかに着けてください。
(3) トラック種目は、競技者係で腰に着けるコース識別標（腰ナンバー）を受取り、右腰にやや後方に着けてください（コース識別標は返却不要）。安全ピンは参加者が用意してください。
5. 競技について (1) すべてのトラック種目はタイムレースとし、計時は電気計時(1/100秒)で行います。
(2) トラック種目とフィールド種目の2種目を同時に兼ねている競技者は、トラック種目優先とし競技役員に申し出てください。トラック種目の終了後、ただちにフィールド種目に戻ってください。
(3) トラック種目で、著しく遅れている場合は競技を打ち切ることがあります。
(4) 走高跳以外のフィールド種目の試技は3回とします。
(5) 走高跳のバーの最初の高さおよび上げ方は、競技役員が指示します。
(6) 走幅跳は、Aピット(トラック側)とBピット(スタンド側)を使用します。
(7) 中学生800mおよび一般女子800mのスタートは、オープンスタートとします。
(8) 同タイムになった場合は1/1000秒まで判定し、着差が認められない場合(1/1000秒まで同じ場合)は同順位とします。
(9) リレー競技では、チームの出場者は、同一ユニフォームを着用します。
(10) リレー競技では、1人1個所に限りマーカーを使用できます。
6. 表 彰 (1) 各種目とも1位から3位まで賞状を授与します。4位以下は記録証を渡します。
(2) 表彰式は行いません。入賞者は大会本部までお越しいただき、賞状を受け取ってください。記録証も大会本部で学校・団体ごとに受取ってください。
7. プログラムの記載内容に誤り等がある場合は、競技開始前に必ず競技会本部に連絡してください。
8. 競技運営システム（コンピュータシステム）で表示できない文字は、表示できる文字に代替します。プログラム、競技結果、賞状および記録証が該当します。
9. 競技終了後は、各競技者及びその関係者はスタンド等の清掃・整理を行うとともに、ゴミを競技場内に捨てずに必ず持ち帰ってください。

安全対策について

- (1) 競技会に参加の競技役員、競技者、補助員以外は、トラック・フィールドに立ち入らない。
- (2) 本競技場では、決められたレーンを守り常に安全確認を怠らない。
(1～3レーンは周回練習、4、5レーンは流し等、7、8レーンはダッシュ等で使用する予定です。状況によって変更の指示があります。)
- (3) 周囲の安全を確認し、審判員・顧問の指示に従い、事故防止を何よりも優先する。
- (4) トラック、フィールドともに、横断する際は周囲の安全確認を行う。
- (5) ウォーミングアップの際、事故防止のために、必要な声の掛け合いを行う。
- (6) 投てき物を持った状態での空ターンや助走練習は、公式練習以外では行わない。
- (7) 投てき物の回収の際も、周囲の安全に十分配慮する。
- (8) チューブ等を使用した練習は、安全面から行わない。

感染症対策について

- (1) マスクの着用は任意とします。
- (2) 消毒液等を必要個所に設置し、使用可能な環境を整えます。
- (3) 参加にあたっては、日々の健康観察を丁寧に実施し、健康状態を十分に確認してください。
- (4) 「三密」の回避、人と人との距離の確保、手洗い・消毒等の手指衛生、換気等の基本的な感染症防止対策については、継続して実施します。
- (5) 観客の入場制限は行いません。また、入場のための健康状態のチェック等を行いません。

記録速報について

次のWEBサイトに記録速報を掲載します。

<http://athletics.sakura.ne.jp/選手権記録速報>

